

「エコロジカル・アグリハイスクール」宣言
北農のスクールアクションプラン

5つの行動

1. 持続可能な循環型社会に向けて環境・農業教育を推進し、地域の先進的なエコロジカル・アグリハイスクールを目指します。
2. 「環境」「生命」「食品」の教育を率先して行います。
3. 地域からの信頼を高め、地域を担う人材を育成します。
4. 地域貢献、地域連携、地域共生を実践します。
5. 幼小中高などに対し、農業教育活動の普及、奨励、支援を行います。

10の具体策

1. 環境・農業教育を推進します。

佐久地域の特徴的農業文化を学ぶ中で、農村や地域の文化や景観・環境を保ちながら自然環境や生態系にも配慮しながら地域環境の創造を目指します。

2. 食の安全・安心教育を徹底します。

農業生産物の残留農薬量を限りなくゼロに近づける、農畜産物加工品の品質の向上、衛生管理の徹底など、食の安全・安心に努めます。

3. 地産地消を高めます。

各学科・各コースの枠を超えて、地産地消を念頭に、生産から販売、消費、リサイクルまでの一貫型の農業教育を推進します。

4. 生徒の奉仕活動体験を積極的に取り入れます。

アルミ缶回収や花いっぱい運動などを通じて、生徒の規範意識や奉仕精神を育成するため、積極的に奉仕体験活動を導入します。

5. 基本的な農業技術能力を持った人材を育成します。

農業および農業関連産業に従事する経営者や技術者の育成を強化し、農業および農業関連産業に対する人的貢献を一層進めます。

6. キャリア教育の推進を実行します。

就業体験・資格取得などを積極的に導入し、フリーター、ニートのゼロを目指します。

7. 農業教員の質的向上を図り、授業力を高めます。

農業教員の専門的な技能能力を向上させるため、農業大学校など他の教育機関・農業関連産業とも連携し、農業教員の研修を充実します。

8. 地域貢献、地域連携、地域共生を目指します。

佐久地域の特色を生かした地域貢献、地域連携、地域共生を目指します。

9. 開かれた学校を目指します。

社会人や地域住民を対象に、農業を身近にかつ大切に感じてもらえるような公開講座などを開講し、地域の農業教育機関としての役割を果たします。

10. 農業教育の普及活動を広く展開します。

公開講座、交流授業など、幼稚園・小学校などに対する取り組みを実施します。